

平成30年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会
第86回日本高等学校選手権水泳競技大会
競泳競技 実施要項

- 主 催 (公財)全国高等学校体育連盟 (公財)日本水泳連盟
愛知県 愛知県教育委員会 名古屋市 名古屋市教育委員会
- 共 催 読売新聞社
- 後 援 スポーツ庁 (公財)日本スポーツ協会 日本放送協会
(公財)愛知県体育協会 (公財)名古屋市教育スポーツ協会
- 主 管 (公財)全国高等学校体育連盟水泳専門部 愛知県高等学校体育連盟
(一社)愛知水泳連盟
- 特別協賛 大塚製薬
- 協 賛 JTB マイナビ KDDI カンコー学生服
- 公式時計 セイコータイムシステム

1 期 日

- (1) 開 会 式 平成30年8月17日(金) 9時30分～
- (2) 競 技 平成30年8月17日(金)～20日(月) 4日間
- (3) 閉 会 式 平成30年8月20日(月) 15時50分～(予定)

2 会 場

- (1) 開 会 式 日本ガイシアリーナ
〒457-0833 愛知県名古屋市南区東又兵ヱ町5丁目1番地の5
TEL 052-614-6211
- (2) 競 技 同 上
- (3) 閉 会 式 同 上

3 競技種目

種 目	男 子			女 子		
自 由 形	50m	100m	200m	50m	100m	200m
	400m	1500m		400m	800m	
背 泳 ぎ	100m	200m		100m	200m	
平 泳 ぎ	100m	200m		100m	200m	

バタフライ	100m 200m	100m 200m
個人メドレー	200m 400m	200m 400m
フリーリレー	4×100m 4×200m	4×100m 4×200m
メドレーリレー	4×100m	4×100m

4 競技日程

公式練習日 8月16日(木)

詳細は「16 公式練習の日程及び会場」参照

第1日 8月17日(金)

1	女子	400m	自由形	(予選)	9	女子	400m	自由形	(決勝)
2	男子	400m	自由形	(予選)	10	男子	400m	自由形	(決勝)
3	女子	200m	個人メドレー	(予選)	11	女子	200m	個人メドレー	(B決勝)
4	男子	200m	個人メドレー	(予選)	12	女子	200m	個人メドレー	(決勝)
5	女子	200m	平泳ぎ	(予選)	13	男子	200m	個人メドレー	(B決勝)
6	男子	200m	平泳ぎ	(予選)	14	男子	200m	個人メドレー	(決勝)
7	女子	4×100m	フリーリレー	(予選)	15	女子	200m	平泳ぎ	(B決勝)
8	男子	4×100m	フリーリレー	(予選)	16	女子	200m	平泳ぎ	(決勝)
					17	男子	200m	平泳ぎ	(B決勝)
					18	男子	200m	平泳ぎ	(決勝)
					19	女子	4×100m	フリーリレー	(決勝)
					20	男子	4×100m	フリーリレー	(決勝)

第2日 8月18日(土)

21	女子	50m	自由形	(予選)	31	女子	50m	自由形	(B決勝)
22	男子	50m	自由形	(予選)	32	女子	50m	自由形	(決勝)
23	女子	200m	バタフライ	(予選)	33	男子	50m	自由形	(B決勝)
24	男子	200m	バタフライ	(予選)	34	男子	50m	自由形	(決勝)
25	女子	200m	自由形	(予選)	35	女子	200m	バタフライ	(B決勝)
26	男子	200m	自由形	(予選)	36	女子	200m	バタフライ	(決勝)
27	女子	100m	背泳ぎ	(予選)	37	男子	200m	バタフライ	(B決勝)
28	男子	100m	背泳ぎ	(予選)	38	男子	200m	バタフライ	(決勝)
29	女子	800m	自由形	(予選)	39	女子	200m	自由形	(B決勝)
30	男子	1500m	自由形	(予選)	40	女子	200m	自由形	(決勝)
					41	男子	200m	自由形	(B決勝)
					42	男子	200m	自由形	(決勝)
					43	女子	100m	背泳ぎ	(B決勝)
					44	女子	100m	背泳ぎ	(決勝)
					45	男子	100m	背泳ぎ	(B決勝)
					46	男子	100m	背泳ぎ	(決勝)

第3日 8月19日(日)

47	女子	200m	背泳ぎ	(予選)	55	女子	800m	自由形	(決勝)
48	男子	200m	背泳ぎ	(予選)	56	男子	1500m	自由形	(決勝)
49	女子	100m	バタフライ	(予選)	57	女子	200m	背泳ぎ	(B決勝)
50	男子	100m	バタフライ	(予選)	58	女子	200m	背泳ぎ	(決勝)
51	女子	100m	平泳ぎ	(予選)	59	男子	200m	背泳ぎ	(B決勝)
52	男子	100m	平泳ぎ	(予選)	60	男子	200m	背泳ぎ	(決勝)
53	女子	4×200m	フリーリレー	(予選)	61	女子	100m	バタフライ	(B決勝)
54	男子	4×200m	フリーリレー	(予選)	62	女子	100m	バタフライ	(決勝)
					63	男子	100m	バタフライ	(B決勝)
					64	男子	100m	バタフライ	(決勝)
					65	女子	100m	平泳ぎ	(B決勝)
					66	女子	100m	平泳ぎ	(決勝)
					67	男子	100m	平泳ぎ	(B決勝)
					68	男子	100m	平泳ぎ	(決勝)
					69	女子	4×200m	フリーリレー	(決勝)
					70	男子	4×200m	フリーリレー	(決勝)

第4日 8月20日(月)

71	女子	100m	自由形	(予選)	77	女子	100m	自由形	(B決勝)
72	男子	100m	自由形	(予選)	78	女子	100m	自由形	(決勝)
73	女子	400m	個人メドレー	(予選)	79	男子	100m	自由形	(B決勝)
74	男子	400m	個人メドレー	(予選)	80	男子	100m	自由形	(決勝)
75	女子	4×100m	メドレーリレー	(予選)	81	女子	400m	個人メドレー	(決勝)
76	男子	4×100m	メドレーリレー	(予選)	82	男子	400m	個人メドレー	(決勝)
					83	女子	4×100m	メドレーリレー	(決勝)
					84	男子	4×100m	メドレーリレー	(決勝)

※ リレー種目の決勝の前に、表彰式終了後15分程度の休憩を入れる。

5 競技規則

2018年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則による。

6 競技方法

(1) 学校対抗とし、選手権獲得校の決定方法は、以下による。

個人種目は1位16点、2位15点・・・16位1点とし、リレー種目は1位32点、2位30点・・・16位2点とする。同着の場合は、次の順位を欠位とし、得点は欠位の得点を加え等分した得点をそれぞれに与える。B決勝を行わない個人種目は、決勝進出者を除く予選9位8点・・・16位1点を与える。リレー種目は、決勝進出チームを除く予選9位16点・・・16位2点とする。なお、16位同着については得点の1/2をそれぞれに与える。(決勝へ繰り上がった場合は、決勝での順位点を与え、予選順位は空位とする。)総合得点の最

も多い学校を優勝校とする。

総合得点と同じ場合は、次の順序に従って順位を決定する。

- ① リレー種目による得点の多い学校
 - ② 入賞者数の多い学校(但し、リレー種目は4と計算する。)
 - ③ 1位の数
 - ④ 2位の数(以下、8位までこれにならう。)
- (2) 予選はタイムレースとし、決勝・B決勝は各8名(チーム)で行い、3名の補欠をとる。但し、400m以上の種目はB決勝を行わない。その場合の補欠は2名(チーム)とする。
 - (3) 決勝進出において、同記録で定員より増加した場合は、スイムオフを行う。但し、自由形800m・1500m・男女4×200mフリーリレーは抽選とする。リレー種目のスイムオフは、予選競技と同じメンバーが同じ順番で泳ぐこと。
 - (4) B決勝進出において、16位が同着の場合は抽選を行う。また、補欠が同記録の場合は、抽選によって優先順位を決定する。
 - (5) 競技は予選10レーン、決勝・B決勝8レーンとする。

7 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、当該都道府県高体連会長に事前に届け出ること。
- (2) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
但し、各都道府県における規定があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

8 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
- (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、平成30(2018)年度(公財)日本水泳連盟競技者登録を完了したものに限る。
但し、都道府県高体連に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。
- (3) 年齢は、平成11(1999)年4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。(「出場」とは登録エントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。)
大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。
- (4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

- (6) 転校・転籍後1年未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例
- ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、別途に定める規程に従い大会参加を認める。
- イ 上記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規程】

- | |
|---|
| <p>1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。</p> <p>2 以下の条件を具備すること。</p> <p>(1) 大会参加資格を認める条件</p> <p>ア (公財)全国高等学校体育連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。</p> <p>イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限とも高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。</p> <p>ウ 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。</p> <p>エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。</p> <p>(2) 大会参加に際し守るべき条件</p> <p>ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。</p> <p>イ 大会参加に際しては、責任ある学校の職員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。</p> <p>ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。</p> |
|---|

- (9) 上記(1)～(8)の他、以下によって参加資格を得たもの。なお、地域大会に申し込みをしたものに限る。
- ア 地域大会において、各決勝種目3位までの入賞者、またはチーム。
- イ 地域大会において、予選及び決勝を問わず全国大会の標準記録を突破したもの、またはチーム。なお、同タイムも含む。(リレー競技の第1泳者および1500m自由形の800mにおける正式時間は含まない。)

<ア、イの確認事項>

注1 都府県大会の記録で出場することは認められない。

注2 決勝における正当な理由のない棄権者の参加は認めない。

注3 フリーリレー、メドレーリレーは、地域大会において、予選・決勝で出場資格を得たメンバーの中から4名と、別に補欠1名を申し込むことができる。但し、競技の際は個人種目に出場するものと交代させることができる。

注4 全国大会へのエントリータイムは、地域大会の予選・決勝のうち速いタイムとする。

ウ 各都府県特別措置

地域大会において全国大会の出場資格を得なかった都府県は、最低男女各1名を1種目のみ、出場資格者として各都府県の高等学校体育連盟及び加盟団体に推薦することができる。出場資格が男女どちらか一方の場合は、出場資格がない方について1名1種目の推薦を認める。

※ 推薦は、自由形、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライの100m・200m及び200m個人メドレー、50m自由形の種目で、地域大会において全国大会の標準記録に最も近い記録のものとする。

エ 全国大会開催都府県特別措置

開催都府県で、自由形、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライの100m・200m及び200m個人メドレー、50m自由形の種目において出場者を得られなかった場合は、地域大会の上記該当種目に出場した最上位のもの、男女各1名を大会出場者として、全国大会開催都府県の高等学校体育連盟及び加盟団体に推薦することができる。

※ 北海道は、1道1地域のため、ウ、エの特別措置の対象とはならない。

オ 全国大会特別措置

選手が国際大会などの代表選手に選ばれたため、予選会に出場することができない場合は、予選会への出場を免除する。リレー種目についても、予選会において代表選手がチームの一員として出場し、全国大会標準記録を突破しているチームは、同様の措置を適用する。

但し、ウ・オについてその理由書(特別措置申請書)を学校登録の都道府県高等学校体育連盟水泳専門部委員長に提出し、その後、各都道府県高等学校体育連盟水泳専門部委員長は下記申込先へ提出すること。

なお、届出者は、当該校長とする。

(ア) 学校登録の各都道府県高等学校体育連盟水泳専門部長

(イ) 地域大会開催都道府県高等学校体育連盟会長

(ウ) 地域大会開催都道府県高等学校体育連盟水泳専門部長

(エ) 全国大会開催地都道府県高等学校体育連盟会長

上記に関する出場措置は、次のように行う。

1 個人種目について

- (1) 予選会不出場、全国大会出場の場合は、地域大会3位まで+派遣選手とする。
- (2) 予選会出場、全国大会不出場の場合は、繰上げを行い、地域大会の出場者を3名とする。

※ 各都道府県内の予選会から、代表選手を参加制限の人数の中に含めなければならない。

2 リレー種目について

- (1) 当該年度(4月2日以降)長水路の公式記録を採用する。(各個人の合計記録は認めない。)
- (2) チームとしては、都道府県予選会、地域大会には出場する。地域大会の記録を優先し、突破できなかった場合に適用する。(代表選手が出場した場合は除く。)

カ 標準記録

種 目		男 子	女 子
自 由 形	50m	24.40	27.25
	100m	52.85	58.81
	200m	1:55.31	2:06.43
	400m	4:04.65	4:25.61
	800m		9:11.13
	1500m	16:16.25	
背 泳 ぎ	100m	59.03	1:04.88
	200m	2:08.74	2:19.16
平 泳 ぎ	100m	1:04.75	1:13.24
	200m	2:19.68	2:36.50
バ タ フ ラ イ	100m	56.26	1:02.89
	200m	2:04.39	2:18.19
個 人 メ ド レ ー	200m	2:08.69	2:22.63
	400m	4:33.44	5:03.14
フ リ ー リ レ ー	4×100m	3:36.31	4:02.26
	4×200m	7:52.81	8:49.61
メ ド レ ー リ レ ー	4×100m	3:56.68	4:26.16

9 参加制限

1校1種目3名以内、1名2種目以内(但し、リレー種目を除く)とする。

10 参加申込

※個人情報の取扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。(詳しくは実施要項の最終ページを参照してください。)

(1) 申込書類

ア 「A 競泳(男女別)参加種目別一覧表及び学校長認知書」・・・(複写式4枚綴り)

(ア) 名古屋市実行委員会水泳(競泳)競技担当送付用(複写1枚目)

(イ) 宿泊申込書添付用(複写2枚目)

(ウ) 都道府県高体連事務局提出用(複写3枚目)

(エ) 地域大会主管団体提出用(複写4枚目)

イ 「B 参加校別選手数一覧及び参加料納入書」・・・(ダウンロードにより2枚作成)

(ア) 名古屋市実行委員会水泳(競泳)競技担当送付用

(イ) 都道府県高体連水泳専門部控用

ウ 「C CD-Rデータ」・・・2部作成

各地域大会における以下の2つのデータを記録すること。

(ア) リザルトデータシステムにて3位入賞及び標準記録突破処理を行ったSCM形式データ

(イ) 大会バックアップデータ(全データ)

エ 「D 競技会申し込み(エントリー-TIME)一覧表、競技会申し込み(リレー)一覧表」

(Web-SWMSYSで集計、印刷したもの)

Web-SWMSYSによりエントリーを行い、その集計・印刷した書類

※ 競技会申し込み(リレー)一覧表は、リレー種目出場校のみ必要

(2) 申込方法

ア 参加校が作成・手続き・保管するもの

(ア) 「A 競泳(男女別)参加種目別一覧表及び学校長認知書」(以下、「A 学校長認知書」という。)

全国大会への参加資格を取得した選手またはチームは「A 学校長認知書」を作成し、地域大会の期間中に、「地域大会主管団体提出用」(複写4枚目)を地域大会主管団体に提出し、残り3枚は持ち帰る。

※ 引率者、リレー種目の補欠については原則記入とするが、各都道府県の高等学校体育連盟(以下、この項においては「高体連」という)水泳専門部へ提出する際に記入してもよい。

(イ) 地域大会終了後、持ち帰った「A 学校長認知書」(複写式1、2、3枚目)に校長印・顧問印を押印した上で、各都道府県高体連水泳専門部によって定められた申込日までに提出する。

(ウ) Web-SWMSYSによりエントリーを行い、集計処理後、「D 競技会申し込み(エントリー-TIME)一覧表、競技会申し込み(リレー)一覧表」を印刷し、各都道府県高体連水泳専門部によって定められた申込日までに提出する。「担当者欄」に顧問印を押印しておくこと。

※ 競技会申し込み(リレー)一覧表は、リレー種目出場校のみ必要

イ 各都道府県高体連水泳専門部が作成・手続き・保管するもの

(ア) 「B 参加校別選手数一覧及び参加料納入書」

「2018 彩る感動 東海総体」ホームページから「B 参加校別選手数一覧及び参加料納入書」の様式をダウンロードして参加申込期限までに2部作成する。1部は参加料振込証明書(各金融機関の振込金受取書又はA T M利用明細票等)を添えて名古屋市実行委員会水泳(競泳)競技担当(以下「名古屋市水泳担当」という)へ送付する。残り1部は各専門部の控えとする。

なお、作成したデータは名古屋市水泳担当へメール添付して提出すること。

(イ) 「A 学校長認知書」

各学校から提出された「A 学校長認知書」を2部コピーし、1部ずつ参加校及び各専門部の控えとするとともに、残りの3枚は次の送付先へ送付する。

① 名古屋市実行委員会水泳(競泳)競技担当送付用(複写1枚目)

・・・名古屋市水泳担当へ

② 宿泊申込書添付用(複写2枚目)・・・宿泊申込書に添付し、宿泊申込先へ

③ 都道府県高体連事務局提出用(複写3枚目)

・・・各都道府県高体連事務局へ

(ウ) 「D 競技会申し込み(エントリー-TIME)一覧表、競技会申し込み(リレー)一覧表」

「D 競技会申し込み(エントリー-TIME)一覧表、競技会申し込み(リレー)一覧表」は、名古屋市水泳担当へまとめて送付する。

※ 競技会申し込み(リレー)一覧表は、リレー種目出場校のみ必要

ウ 地域大会主管団体が作成・手続き・保管するもの

(ア) 「A 学校長認知書」

地域大会の期間中に参加校から提出された「A 学校長認知書」の内容を確認し、3枚(複写式1、2、3枚目)を参加校に返却する。「地域大会主管団体提出用」(複写式4枚目)は、地域大会主管団体にて保管する。

(イ) 「C CD-Rデータ」

2部作成し、1部を保管し、他の1部は名古屋市水泳担当にプリントアウトした用紙と一緒に送付する。

※「プリントアウトした用紙」とは、プログラム形式結果一覧(8または10組版の連続指定のもの)、標準記録突破者処理等にて作成された標準記録突破者がわかる一覧を指す。

「C CD-Rデータ」の名古屋市水泳担当分については、地域大会終了後3日以内に名古屋市水泳担当に送付し、正常に読み取り処理ができたことを確認すること。なお、メール添付によるデータ提出でも可とする。
--

(3) 申込先

ア 名古屋市水泳担当

〒457-0833 愛知県名古屋市南区東又兵ヱ町5丁目1番地の16
スポーツ振興会館2階
平成30年度全国高等学校総合体育大会
名古屋市実行委員会事務局水泳(競泳)競技担当
TEL 090-7915-2840 FAX 052-614-7560

イ 送信先 E-mail : in-hi-swim@city-nagoya-2018.ne.jp

(4) 申込期限 平成30年7月27日(金)正午必着

ア 地域大会終了後、各都道府県高体連水泳専門部委員長は、本大会選手数を当該都道府県高体連事務局に届け出ることを義務とする。

イ 申込書類については、必ず簡易書留郵便で送付すること。

(5) 「2018 彩る感動 東海総体」ホームページ

<https://www.koukousoutai.com/2018soutai/>

11 参加料

(1) 1人 4,000円

(2) 納入方法

ア 参加申込と同時に各都道府県高体連水泳専門部委員長が取りまとめ、各金融機関の振込依頼書又はATM等を用いて、下記の口座に振り込むこと。

イ 納入先

指定銀行	三菱UFJ銀行 名古屋市役所出張所
口座番号	普通 0029039
口座名義	ゼンコクコウソウタイ ナゴヤジツコウイソカイ キョウエイ 全国高総体名古屋市実行委員会 競泳

(3) 参加取消に伴う納入金の取扱い

ア 参加申込期限日までの取消については返金する。但し、振込手数料を差し引いた額とする。

イ 参加申込期限日後の取消については、返金しない。

12 表彰

(1) 男女とも各種目の第3位までに賞状及びメダルを授与し、その榮譽を称える。また、第4位から第8位までに賞状を授与する。

(2) 総合成績

男女とも優勝校及び第2位・第3位の学校を表彰し、その榮譽を称える。また、第4位から第8位までの学校に賞状を授与する。

優勝校には優勝杯を授与する。

男子 高松宮記念杯・(公財)全国高等学校体育連盟会長杯・文部科学大臣杯・

NHK盾・読売新聞社杯

女子 高松宮妃記念杯・(公財)全国高等学校体育連盟会長杯・文部科学大臣杯・

NHK盾・読売新聞社杯

- (3) 前年度優勝校にはレプリカを授与する。
- (4) 3大会連続で優勝したもの(同一種目、リレー種目は除く)を優秀選手として表彰する。
- (5) オリンピック等国際大会出場者は、3大会連続優勝した選手とは別に特別優秀選手として表彰とする。

13 宿 泊

(1) 宿泊

選手・監督、役員等(B部員及び引率含む)の宿泊は、必ず配宿センターを通じ、申し込まなければならない。開催都道府県等で宿泊の必要のない場合でも、配宿申込書にその理由を記入し提出する。また宿舎決定通知後の大量取り消しはしないこと。

配宿については、原則としてA選手(大会登録選手)を優先的に行う。したがってA選手とB部員(A選手以外)の宿泊施設が分かれる事がある。その場合はそれぞれに引率責任者を同行させなければならない。

(2) 宿泊料金

宿泊料金は、原則として下記のとおりとする。

①選手・監督(B部員および引率含む)

料金区分 宿泊者		宿泊料金							
		宿泊施設 A	宿泊施設 B	宿泊施設 C	宿泊施設 D	宿泊施設 E	宿泊施設 F	宿泊施設 G	宿泊施設 H
選手・監督	(イ) 1泊2食 又は1泊夕食 (無料朝食 サービス付含む)	13,001円 ~ 14,000円	12,001円 ~ 13,000円	11,001円 ~ 12,000円	10,001円 ~ 11,000円	9,001円 ~ 10,000円	8,001円 ~ 9,000円	7,001円 ~ 8,000円	6,000円 ~ 7,000円
	(ロ) 1泊朝食	12,001円 ~ 13,000円	11,001円 ~ 12,000円	10,001円 ~ 11,000円	9,001円 ~ 10,000円	8,001円 ~ 9,000円	7,001円 ~ 8,000円	6,001円 ~ 7,000円	5,000円 ~ 6,000円
		(ハ) 1泊 無料朝食サービス付	9,601円 ~ 10,500円	8,701円 ~ 9,600円	7,801円 ~ 8,700円	6,901円 ~ 7,800円	6,001円 ~ 6,900円	5,101円 ~ 6,000円	4,201円 ~ 5,100円

②役員及び視察員、報道関係者等

料金区分 宿泊者		宿泊料金								
		宿泊施設 A	宿泊施設 B	宿泊施設 C	宿泊施設 D	宿泊施設 E	宿泊施設 F	宿泊施設 G	宿泊施設 H	
役員	(イ) 1泊2食 又は1泊夕食 (無料朝食 サービス付含む)	13,801円 ～ 15,000円	12,801円 ～ 13,800円	11,801円 ～ 12,800円	10,801円 ～ 11,800円	9,801円 ～ 10,800円	8,801円 ～ 9,800円	7,801円 ～ 8,800円	6,800円 ～ 7,800円	
	(ロ) 1泊朝食	13,001円 ～ 14,000円	12,001円 ～ 13,000円	11,001円 ～ 12,000円	10,001円 ～ 11,000円	9,001円 ～ 10,000円	8,001円 ～ 9,000円	7,001円 ～ 8,000円	6,000円 ～ 7,000円	
		(ニ) 素泊り (無料朝食 サービス付含む)	9,601円 ～ 10,500円	8,701円 ～ 9,600円	7,801円 ～ 8,700円	6,901円 ～ 7,800円	6,001円 ～ 6,900円	5,101円 ～ 6,000円	4,201円 ～ 5,100円	3,300円 ～ 4,200円
	視察員・ 報道関係者等	(ロ) 1泊朝食	11,041円 ～ 12,000円	10,241円 ～ 11,040円	9,441円 ～ 10,240円	8,641円 ～ 9,440円	7,841円 ～ 8,640円	7,041円 ～ 7,840円	6,241円 ～ 7,040円	5,440円 ～ 6,240円
			(ニ) 素泊り (無料朝食 サービス付含む)	9,601円 ～ 10,500円	8,701円 ～ 9,600円	7,801円 ～ 8,700円	6,901円 ～ 7,800円	6,001円 ～ 6,900円	5,101円 ～ 6,000円	4,201円 ～ 5,100円

宿泊料金には奉仕料を含む。消費税は含まない。

入湯税及び宿泊税が課税される場合は、当該税額が別途加算される。

昼食弁当を申し込んだ場合は、別途支払いとし、1食当たりの料金は、選手・監督 864円（消費税込）、その他の大会参加者は 756円（消費税込）とする。

※1 上記に示す宿泊施設A～Hの区分は、宿泊施設の諸条件によりランクを作成したのではなく、期間中の宿泊施設の代金により区分けしたものである。

※2 実際の宿泊料金は、宿泊施設により料金区分内の範囲で異なる。

※3 (イ)「1泊2食」とは宿泊当日の夕食と翌日の朝食が提供されることをいう。「1泊夕食」とは宿泊当日の夕食のみ（無料朝食サービス付含む）が提供されることをいう。なお、(イ)は旅館タイプの宿泊施設が中心となる。

※4 (ロ)「1泊朝食」とは宿泊翌日の朝食のみが提供されることをいう。

※5 (ハ)「1泊無料朝食サービス付」とは、宿泊翌日の朝食が無料提供されることをいう。なお、(ハ)はホテルタイプの宿泊施設に限る。

※6 (ニ)「素泊り」とは食事提供がない、または無料朝食サービス付のことをいう。

※7 視察員・報道関係者等で(イ)「1泊2食」を希望する場合は、申込時点で配宿センターに申し出をすることとする。

※8 A～H、及び(イ)～(ニ)については、希望に添えない場合がある。

(3) 申込方法

ア 申込責任者は、所属長の責任のもとに、配宿センターホームページ内にある宿泊申込様式に必要事項を入力し申込み登録をする。併せて、その登録内容を「宿泊申込書」

としてプリントアウトする。(学校長印、都道府県高体連会長印の押印必要)

- イ 申込責任者は、プリントアウトした宿泊申込書及び参加申込書の写しを速やかに各都道府県高等学校体育連盟水泳専門部に提出する。
- ウ 各都道府県高等学校体育連盟水泳専門部は、宿泊申込書を各都道府県高等学校体育連盟会長あてに提出する。
- エ 各都道府県高等学校体育連盟会長は、上記書類を確認のうえ、以下の申込先へ申込期限必着で郵送する。

(4) 申込先

2018 東海総体 愛知県配宿センター

〒460-0025 名古屋市中区古渡町 18-9 TSUNOKYU 名古屋ビル 4階 404 号室

TEL : 052-212-9311 FAX : 052-212-9313

(5) 申込期限

- ア 選手・監督 (B 部員および引率含む) 平成 30 年 7 月 27 日 (金)
- イ 役員、視察員及び報道関係者等 平成 30 年 7 月 20 日 (金)

(6) 宿泊の変更及び取消し

次のとおり、各配宿センター所定の方法で手続きを行うものとする。

ア 入宿前について

- (ア) 宿泊決定通知書が到着する前は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、出力した宿泊申込書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。
- (イ) 宿泊決定通知書が到着した後は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、到着した宿泊決定通知書兼変更依頼書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。その効力の発生は、インターネット上での変更申込みが完了した日時とする。また、ファクシミリにおいては上記申込み先に着信した日時とする。

イ 入宿後について

責任者が直接宿泊施設へ速やかに申し出るものとし、その効力の発生は、申出のあった日時とする。

ウ 宿泊取消料金について

宿泊予定日の 5 日前からの取消及び宿泊申込み後、変更・取消しの申し出がないまま宿泊をしなかった場合には、「平成 30 年度全国高等学校総合体育大会宿泊要項」に定める宿泊取消料金がかかるものとする。

※ 選手・監督の特例 (B 部員および引率を除く)

競技の結果により取消しをする場合、利用予定前日の午後 8 時までは取消料が発生しない。午後 8 時以降の取消しの場合、1 泊分の宿泊料金がかかることとする。

※ 特例に該当しない場合の入宿後の取消料金について

利用予定前日の午後 8 時までに申し出があった場合は翌日 1 泊分の宿泊料金の 40%。利用日前日の午後 8 時以降利用日当日の午後 3 時までは利用日 1 泊分の宿泊料金の 70%。利用日当日の午後 3 時以降の申し出は 1 泊分の宿泊料金がかかることとする。

(7) その他

詳細については、「配宿センターのホームページ」を参照のこと。

14 諸会議

会議名	日時		会場
組合せ編成会議	7月30日(月) ～ 8月1日(水)	9時00分 ～ 17時00分	日本ガイシアリーナ 会議室
水泳専門部 常任委員会	8月16日(木)	11時00分 ～ 13時00分	日本ガイシフォーラム 第2研修室 (アリーナ隣接)
監督者会議	8月16日(木)	16時00分 ～ 17時30分	日本ガイシフォーラム レセプションホール (アリーナ隣接)
全国高体連 水泳専門部会	8月17日(金)	17時45分 ～ 19時00分	日本ガイシフォーラム 第1研修室 (アリーナ隣接)

15 組合せ会議

(1) 期日 平成30年8月2日(木)10時00分

(2) 会場 日本ガイシアリーナ

16 公式練習の日程及び会場

期間 場所	16日 (木)	17日 (金)	18日 (土)	19日 (日)	20日 (月)
日本ガイシアリーナ メインプール 50m屋内 10レーン	10時00分 ～	7時30分 ～ 9時10分	7時30分～9時15分		
日本ガイシアリーナ サブプール 50m屋内 8レーン	17時00分	競技終了後～18時00分		7時30分 ～ 閉会式前	
県立名古屋南高等学校 25m屋外 9レーン	10時00分 ～ 16時00分	7時30分～16時30分		7時30分 ～ 13時00分	

17 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関しては、実施要項の最終ページを参照してください。

18 連絡事項

- (1) プログラムの無償配布は、全国高等学校総合体育大会開催基準要項による。
- (2) 競技中の疾病、負傷等の応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。
なお、参加者は健康保険証を持参すること。
- (3) 引率責任者は、選手の行動に対して責任を負うものとする。
- (4) 開会式の参加選手は、各地域から男子10名、女子10名、計20名とする。閉会式は表彰を受けるチームと開催地域選手団から編成する。
- (5) (公財)日本水泳連盟競技者登録のIDカードを必ず持参すること。(記録認定で必要)
- (6) 選手の大会期間中における本会場の開門時刻は、原則として「16 公式練習の日程及び会場」の使用開始時刻とする。
- (7) 駐車場の利用については、HPに掲載する注意事項を確認すること。
- (8) 大会会場の入場については、監督者会議にて連絡する。
- (9) 観覧席の地区割振り等については、別途計画し監督者会議で示す。
- (10) 会場でのプライベートテントの使用はできない。

【問い合わせ先】

〒457-0833 愛知県名古屋市南区東又兵ヱ町5丁目1番地の16
スポーツ振興会館2階
平成30年度全国高等学校総合体育大会
名古屋市実行委員会事務局水泳(競泳)競技担当
TEL 090-7915-2840 FAX 052-614-7560
E-mail : in-hi-swim@city-nagoya-2018.ne.jp

平成30年度全国高等学校総合体育大会における 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

公益財団法人全国高等学校体育連盟
平成30年度全国高等学校総合体育大会開催県実行委員会
(三重県・岐阜県・静岡県・愛知県・和歌山県)
平成30年度全国高等学校総合体育大会会場地市町実行委員会

公益財団法人全国高等学校体育連盟、平成30年度全国高等学校総合体育大会開催県実行委員会(以下「県実行委員会」という。)及び平成30年度全国高等学校総合体育大会会場地市町実行委員会(以下「会場地市町実行委員会」という。)は、大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関して以下のとおり対応します。

1 参加申込書に記載された個人情報の取扱い

- (1) 大会プログラムに掲載されます。
- (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- (4) 組合せ等の内容が大会関連ホームページに掲載されることがあります。
- (5) 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会開催前に報道機関に提供することがあります。

2 競技結果(記録)等の取扱い

- (1) 三重県実行委員会が設置する記録センターを通じて公開されます。
- (2) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、県実行委員会及び会場地市町実行委員会又はこれらに認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、県実行委員会及び会場地市町実行委員会が作成する大会報告書(以下「報告書」という。)に掲載されます。
- (4) 新記録、優勝及び上位入賞結果(記録)等は、次年度以降の大会プログラムに掲載されることがあります。

3 肖像権に関する取扱い

- (1) 競技者及び指導者は、本大会の参加申込書の提出により、公益財団法人全国高等学校体育連盟が定めた肖像権取扱規程を承諾したものとします。
- (2) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、県実行委員会及び会場地市町実行委員会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、県実行委員会及び会場地市町実行委員会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットにより配信されることがあります。また、DVD等に編集され、配付されることがあります。
- (4) この他、公益財団法人全国高等学校体育連盟及び県実行委員会等に許可を受けた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがあります。

4 県実行委員会、会場地市町実行委員会の対応

- (1) 取得した個人情報を前記利用目的以外に使用することはありません。
- (2) 参加申込書の提出により、前記取扱いに関する御承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
- (3) 大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、県実行委員会及び会場地市町実行委員会と大会に関する契約をしている者、大会運営関係者及び会場にいられた観客の皆様につきましては、前記取扱いに関する御承諾をいただいたものとして対応させていただきます。
- (4) 個人情報等の掲載又は公開等に関する御質問は、以下の事務局まで御連絡ください。

連絡先・問い合わせ先

公益財団法人全国高等学校体育連盟事務局	03-6268-0027
平成30年度全国高等学校総合体育大会	
三重県実行委員会事務局	059-224-2838
岐阜県実行委員会事務局	058-272-1111
静岡県実行委員会事務局	054-221-3784
愛知県実行委員会事務局	052-954-6819
全国高等学校総合体育大会ヨット競技大会	
和歌山県実行委員会事務局	073-441-2927